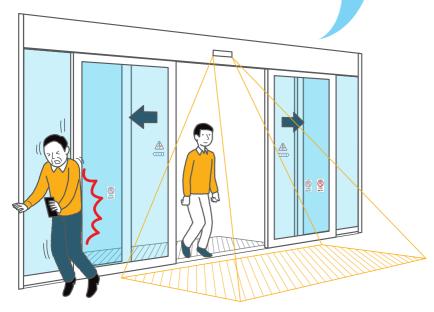


# 安全対策は万全ですか?



#### ご存知ですか?

#### 自動ドアの「安全」に関する 国の基準が 新しく制定されました

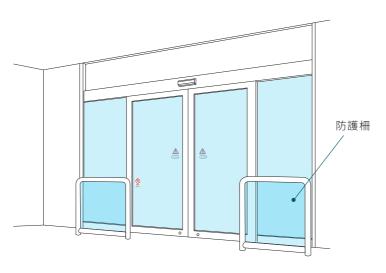
2017年3月、自動ドア全般にわたる安全規格「JIS A 4722 (歩行者用自動ドアセットー安全性)」が制定されました。 この安全規格は、高齢者や子ども、お身体の不自由な方に 配慮した安全思想と、設計段階から安全に対する工夫と 配慮をすることにより、これまで以上に、すべての人 が安心して自動ドアをご利用いただくことを目的とし ております。この規格に準拠した安全対策を講じることで、 建物管理者(施主)の皆様にとっては、利用者に対して 自動ドアの安全性を提供するだけでなく、社会的な信頼 を獲得することにつながります。

「ケース」Fix (袖壁) 側にいる人が、開いてきた自動ドアに衝突する

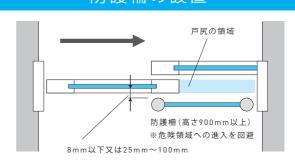
上記のような事故が起きる前に、国の安全規格に準拠してはいかがでしょうか?

ドアが開く時の安全対策

## Fix(袖壁)側での挟まれ・衝突防止対策



# 防護柵の設置



戸尻の領域が、8mm以下、又は25mm以上100mm 以下の距離に位置する防護柵でカバーされていること。

多重) 引き戸の場合は、「せん断・引き込まれ」のリスクが発生するため 防護柵を設置できません。ご注意ください。



### JIS A 4722要求事項を満たすための商品ラインナップ

## セフティウォール ースマートで堅牢な防護柵



〈シール材タイプ〉 シーリングガードプロ

Aタイプ

ガラスの側面を シール材で保護 することでスマート なデザインになって います。





〈フラットバータイプ〉 ラウンドフラットバー

3タイプ

ガラスの側面を ラウンドフラット バーで巻いたタイプ です。



厚さ12mmの強化ガラス

〈シール材タイプ〉〈フラットバータイプ〉

JIS A 4722の要求事項に準拠した強化ガラスを使用しています。

標準製作寸法:W500~1,500mm× H1,000mm または1,100mm

## ディフェンスキング - サイズを規格化しローコストを実現

ディフェンスキングは、 既設の自動ドアにも設置 できる防護スクリーン。 周辺のイメージを保ち ながら、Fix(袖壁)側での 利用者とドアの接触する リスクを低減し、自動 ドアの安全環境を高め ます。



ガラスとステンレス パイプで構成された 洗練されたデザイン







厚さ8mmの強化ガラスを採用した安心設計

簡単にスッキリ、綺麗に納まる足元設計

## HGガードスクリーン 一意匠性に優れたガードスクリーン



#### ドアの接触を緩和する安全設計

ドアが動くFix (袖壁) 側を上から下までガードします。

#### 強化ガラスを使用

JIS A 4722の要求事項に準拠した強化ガラスを使用しています。

#### お手入れが簡単

スクリーンは開閉が可能なので、Fix(袖壁)側のガラスの清掃も簡単です。



製作可能寸法:W670~1,600mm× H1,700mm~3,500mm

ガラス厚さ:8/10/12/15mm フレーム:ステンレス(ヘアライン仕上げ/鏡面仕上げ/その他)

※セフティウォール及びHGガードスクリーンはナブコシステム(㈱製、ディフェンスキングはオリエント産業(㈱製。

#### Nabtesco

#### ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2丁目7番9号 (JA共済ビル) TEL (03) 5213-1156



IS09001・IS014001 認証取得

FSC 使用した紙 www.fsc.cog FSC\* C002089



お求め・お問い合わせはNABCOの正規販売会社へご連絡ください。

掲載製品は予告なく販売を終了することがありますので予めご了承ください。